インダルジェンス（免罪符）

Ver1.0

コンポーネント

・ファミリーカード（36枚）

１から９の数字が書かれて，４つのファミリーごとに９枚あります。

・エディクト（勅令）カード（両面仕様）（20枚）　**※勅令とは，君主の命令のこと**

表面はトリックを規定回数行った際の支払いの条件を示しています。

裏面は罪，すなわちエディクトに反し，「罪業場合」の扱いが示されています。ワックスドリップ（赤い蝋の雫）が外枠に描かれているエディクトはエキスパートルールで使用します。

・カバーカード（エディクトの山札をカバーする）（1枚）

・宝箱カード（4枚）

・ローマ法王勲章カード（4枚）

・宝石（5フロリンの価値）（20個）

・貨幣（1フロリンの価値）（26個）

・インダルジェンスリング（1個）

基本ゲームの準備

１　３０フロリンと宝箱カードを各プレーヤーに配ります。フロリンは宝石５つと貨幣５枚の形で配ります。

２　ワックスドリップの描かれている８枚のエディクトカードを箱に戻します（基本ゲームでは使いません）。

残りのエディクトカードをシャッフルし，エディクトが記載された面が見えるように，３枚を並べます。

残りのエディクトカードの上に，カバーカードをかぶせ，並べたエディクトカードの脇に置きます。（ローマ法王勲章カードも箱に戻します。基本ゲームでは使用しません。）

３　インダルジェンスリングを，エディクトカードのそばに置きます。

４　最も赤い色の服装をしている人が，最初のルーラーになります。

トリックテイキングゲームのプレイの仕方

・それぞれの手は一連の「トリック」で構成されています。

・1人のプレーヤーがプレイする

・カードを手札から上に向けてテーブルの真ん中に置く。

・トリックの最初のカードは「リード」と呼ばれます。（訳者注：リードを行う人を「ルーラー」と呼びます。）

・ 最初のルーラーがカードをリードすると、左手のプレーヤーの手番です。

・次のプレーヤーは「フォロー」する必要があります。「フォロー」とは，リードと同じスートのカード（スートは４色に区別されたファミリーになります。）を手札から場に出すことを意味します。

・手番プレーヤーは，スートが対応するカードを複数枚手札に持っている場合、どのカードを選択しても構いません。対応するカードを持っていない場合は他のスートのどのカードをプレイしても構いません。

ゲームについて

インダルジェンスは，トリックテイキングゲームです。３ラウンドにわたって行われます。毎ラウンド，各プレーヤーは，1回ずつはルーラーとして手札を持つことになります。

ルーラーは，他のプレーヤーがエディクトカードで禁じられたカードを取る度に，そのプレーヤーからフロリンを奪い取ります。

しかし，他のプレーヤーの中の誰かが「罪業」を決断することがあり，その場合，すべての条件を満たせばフロリンを勝ち取ることができるでしょう。

ゲームの目的

ゲーム終了時に最も多くのフロリンを持つプレーヤーが勝ちます。

ゲームの進め方

１　エディクトカードの底の方から，1枚取り，すでに置かれている2枚のカードの横に，エディクトの面を上にして並べます。（注記：最初のラウンドは3枚置かれているため，この手順はスキップします。）

２　ルーラーは，ファミリーカードのすべてをシャッフルし、すべてのプレーヤーに同じ枚数になるように配ります。プレーヤー全員が手札を確認したあと，ルーラーが並べられているエディクトカードを１枚選びます。その選ばれたカードは，ルーラー以外のプレーヤーが取った場合にペナルティが課されることを示しています。

３　ルーラーの左側のプレーヤーから順に，「罪業」（Ｓｉｎ）を行うか，パスをするかを選択します。パスをする限り，次のプレーヤーに選択権が移り，誰かが「罪業」か，全員がパスするまで続けます。1人だけが「罪業」を行うことができます。ルーラーは行えません。

「罪業」を行うとどうなるか：そのプレーヤーは，ルーラーにより選ばれたエディクトカードを取り，自分の前に裏面（Ｓｉｎ－罪業）の面を表向けにして置き，条件の達成を目指します。また，インダルジェンスリングを取り，自分の前に置きます。

その条件をそのプレーヤーが達成，つまり（訳者注：エディクトの面の条件では）禁じられたカードをすべて獲得した場合，他のプレーヤー全員からフロリンをもらい，もし条件が達成できなかった場合は，ルーラーに対してフロリンを支払います。

全てのプレーヤーがパスした場合，ルーラーは選択したエディクトカードを自分の前に置きます（エディクトの面を表に向けて）。

４　「罪業」プレーヤーがいれば，そのプレーヤーが最初のトリックでリードをプレイしますが，そうでない限り，ルーラーがリードをプレイします。（訳者注：その後は上述のトリックテイキングを行います。）

注記：エディクトカードの効果により，最初のトリックで，特定のカードがリードになることが妨げられるかもしれません。最初のトリックの後は、どのようなカードもリードになるでしょう。

５　直前のトリックの勝者は、次のトリックのリードを行うルーラーになります。すべてのカードがプレイされるまでトリックを続けます。

注記：得点につながる手札がない場合や，「罪業」を行ったプレーヤーが条件達成に失敗した場合は，ラウンドを終了することができます。（訳者注：時間短縮のため，フロリンのやり取りの結果が確定したプレーヤーの手番をスキップさせるルールでしょう。）

６　手札が尽きると，プレーヤーは，選択したエディクトカード，または「罪業」の条件に従ってフロリンを支払い，あるいはフロリンを獲得します。ルーラーがエディクトカードで禁じられたカードをトリックで得ていても，フロリンを支払うことはなく，ただ他のプレーヤーからフロリンを獲得するチャンスを失うだけです。

７　現在のルーラーの左隣のプレーヤーが次のルーラーになります。

インダルジェンス（免罪符）：「罪業」決断をしたプレーヤーは，その手札から出したカードにインダルジェンスの効果を適用することができます。インダルジェンスは，場に出すカードの番号を１０に変更します。

インダルジェンスは，１回の手札の中で，１回だけしか行えません。行ったときは，インダルジェンスリングをエディクトカードのそばに戻します。

インダルジェンスは，最初のトリックでは行えません。

インダルジェンスで１０に変更されたカードは，フロリンの支払いの判定では変更前の番号として扱われます。

ゲームの勝利条件

ゲームは次の２つの場合のいずれかの場合に終了します。

１　３ラウンドが行われたとき。つまりすべてプレーヤーが３回ずつルーラーとなったとき。

２　１人または複数のプレーヤーが，支払うべきフロリンに対して十分なフロリンを持たないとき。この場合，プレーヤーは支払えるまで支払い，不足額についてはこれを得たものとして扱います。

最も多くのフロリンを持つプレーヤーが勝利します。フロリンが同額の場合，より直近にルーラーになったプレーヤーが勝利します。

エキスパートゲーム

基本的なゲームに以下の変更があります。

• エディクトデッキにすべてのエディクトを含めます（外枠にワックスドリップマークがあるものまで）。

• ゲームの開始時に、各プレーヤーにローマ法王勲章カードを配ります。

• 各プレーヤーは、ゲーム中１回だけ，ルーラーになったとき、ローマ法王勲章カードをプレイして場に出ている３枚のエディクトカードのすべてを取り除き，新たな３枚と交換します。エディクトカードが尽きた場合は表向きのエディクトカードから補充します。

プレーヤーがローマ法王勲章カードのときに罪業と、３枚すべてのエディクトカード（とローマ法王勲章カード）を裏返し，カードすべての条件を満たさなければならなくなります。そしてすべてを満たせば即座にゲームに勝利します。失敗した場合はルーラーに１８フロリンを支払います。

エディクト（エディクトカードの説明）

「Don’t take the most of any family.」（どのファミリーでも最多枚数を取るな）

・いずれかのファミリーで最多枚数を取ったプレーヤーは（全員），ルーラーに支払います。

・最多枚数が同数のプレーヤーがいる場合，ルーラーがプレーヤーを一人選択し，支払わせます。「罪業」プレーヤーがいる場合は，そのプレーヤーが選択します。

「Don’t take any trump.」（どの切り札も取るな）

・これは切り札の登場する唯一のエディクトです。

・ルーラーはトリックを始める前（「罪業」かパスするか確認する前）に，切り札になるファミリーを宣言します。

・トリックではファミリーをフォローする必要がありますが，最終的には切り札になったファミリーの最高値をプレイしたプレーヤーがトリックを取ります。

「Don’t take pairs of (two families)」（同じ番号を取るな）

・２つのファミリーにまたがって同じ番号を取った場合，エディクトカードに書かれた指定のフロリンをルーラーに支払います。

・同じ番号の組み合わせ一つごとに指定のフロリンを支払います。

「Don’t take any even (two families).」（２つのファミリーを取るな）

・エディクトに指定されたファミリーのカードを取った場合は，カード１枚あたり１フロリンをルーラーに対して支払わなければならない。

「Don’t be the first to take three tricks.」（一番早くトリックを３回取るな）

・一番早くトリックを３回取ったプレーヤーはルーラーに支払うことになります。

・連続して３回取らなくてもかまいません。

「Don’t take any 2s or 3s」（２または３を取るな）

・トリックを取る際に，番号の２または３を取らないようにして下さい。

・２または３を取ると，１枚ごとにルーラーへ１フロリンを支払います。

「Don’t take any 6s」（６を取るな）

・トリックを取る際に，番号の６を取らないようにして下さい。

・６を取ると，１枚ごとにルーラーへ１フロリンを支払います。

「Don’t take the first or last trick」（最初の，または最後のトリックを取るな）

・最初の，または最後のトリックを取ったプレーヤーはルーラーへ４フロリンを支払います。

「Don’t take any (family)」（このファミリーを取るな）

・エディクトに指定されたファミリーを取らないで下さい。

・指定されたカード１枚ごとにルーラーへ１フロリンを支払います。

「Don’t take the LAST of (family)」（このファミリーの最後の１枚を取るな）

・エディクトに指定されたファミリーの最後の１枚を取らないで下さい。

・各プレーヤーは，エディクトに指定されたカードをトリックで得た場合，そのカードを伏せたまま，他のカードとは分けて自分の前に置いて下さい（そのファミリーの９枚目が分かるように。）。